

# 選挙公報

## 平和と暮らしを壊す 敵基地攻撃能力の保有 防衛費を5年間で43兆円 岸田大軍拡・増税にNOの審判を

他国を攻撃すれば日本への報復攻撃で市民が犠牲になります。軍拡財源は、増税と社会保障費の削減になることは必至です。43兆円あれば学校給食費無償化を100年続けることができます。

平和の準備こそ軍事対軍事の悪循環では戦争の危険が増すばかり。くらしはますます犠牲に。日本共産党は徹底した対話と外交の力で、アジアに平和の枠組みをつくります。

### 愛と情熱で公約実現

大久保公民館にエレベーター、犯罪被害者支援条例、犬猫殺処分ゼロ、サクラソウ保全、障がい者グループホームに市独自補助、特別支援学校設置など確実に公約を実現しました。これからも愛と情熱でみなさんの願いを叶えて参ります。

市議会議員候補 久保みき



ブログ

大型開発よりくらし応援、福祉の抜本拡充

### くらし応援4つのゼロ

- ①水道料金基本料半年間ゼロ
- ②学校給食費ゼロ
- ③18歳まで医療費ゼロ
- ④子どもの国保税(均等割)ゼロ

#### 高齢者・障がい者にやさしいさいたま市に

- ①介護保険料の負担軽減
- ②高齢者の補聴器購入補助
- ③高齢者医療費2倍化中止

#### 交通は人権

コミュニティバスの充実・土日運行

#### ジェンダー平等

男女賃金格差の是正

#### 子どもたちの笑顔輝くさいたま市に

- ①高すぎる保育料の引き下げ
- ②公立保育所半減計画は撤回
- ③早期に少人数学級の実施を

#### 気候危機打開へ

CO2削減目標を50%以上に

- 治水対策をさらに促進
- 田島ヶ原サクラソウ自生地の保全
- 高齢者・障がい者福祉充実
- 犯罪被害者支援・DV被害者支援
- 犬猫殺処分ゼロ・虐待防止
- 地産地消・有機農業支援

力をあわせ政治を変えよう  
消費税を5%に減税を

## 日本共産党



## 久保みき

日本共産党さいたま市議会議員

#### プロフィール

2011年4月に初当選、2015年4月に再選(トップ当選)、2019年4月に再選(トップ当選)  
●元浦和特別支援学校PTA会長、元コナミスポーツクラブ水泳インストラクター●趣味：日本舞踊、ピアノ

## 笑顔輝く桜区に！ 働くアスリートママ！

# おおぬき

### ①「働く子育て世代」を支える街づくり

働くママの経験をいかします！

- 高校3年生まで医療費無償化を拡充します！
- 第3子以降の給食費を無償にします！
- 校内フリースクールの設置や保護者の就労支援を推進します！

### ②「災害に負けない」街づくり

台風19号の教訓をいかします！

- 荒川第2・第3調節池の早期完成を推進します！
- 市民が安心して避難できる避難所を拡充します！

### ③「安心・快適」に暮らせる街づくり

子どもから高齢者まで、一人の声を大切にします！

- 通学路や駅の防犯カメラの設置を推進します！
- AIを利用したデマンドバスなど、高齢者等のお出掛けを支援します！
- 西浦和駅の再開発を推進します！

#### 公明党の実績

- ①ヤングケアラーの実態調査の実施と支援条例の制定を実現！
- ②油面川排水機場工事の早期完成・早期始動を実現！
- ③埼大通り・下大久保交差点の渋滞解消へ左折レーンを設置！



## おおぬき

公明党公認

#### プロフィール

1970年生まれ。亜細亜大学経済学部卒。公明党さいたま総支部副女性部長。高校では陸上でインターハイに出場。3人の子育てをしながら社会の第一線で働いたワーキングマザー。家族は夫・2男1女と愛猫の「まんじゅう」。



LINE



ホームページ

## 日本維新の会

### しがらみのない政治で さいたま市議会を刷新

市政は全ての市民の暮らしのためにあるはずなのに、現状は一部の人によって意思決定がされ、特定の人間のものになっています。特定の人達向けの利益誘導型の市政から、全ての市民の声が届きやすい市政を目指します。

### 小林まさし4つの基本姿勢

- 1 維新の身を切る改革  
税金の無駄使いを削減して、生活に密着する施策に優先的に活用します。まずは自分の議員報酬の2割を自主的に必ずカットします。そして、常に改革の志を持ち続けます。
- 2 是々非々の姿勢  
「反対の為の反対」や「賛成の為の賛成」はいたしません。異なる組織の意見でも議論を深めて、良いものは良いの姿勢を保ちます。
- 3 生活重視で市民感覚を貫きます  
特定の団体・企業・組合などの繋がりを持ちません。付度しません。皆さまで同じ、普通の人間感覚、市民目線忘れずに貫き通します。
- 4 政治を身近にして信用を取り戻します  
議会が何が行われ、何が問題で、何がどうなっているのか？など、議会の今をわかりやすくお伝えすることを心がけます。政治を身近に感じてください。政治の信用を取り戻します。



## 日本維新の会公認 小林まさし

1963年11月21日 旧浦和市の石川病院生まれ。さいたま市桜区西郷在住。地方議員の祖父と曾祖父を持つ。東北北本高校、日本電子専門学校情報処理科を経て、各種ソフトウェアの開発に従事。都庁の財務会計システムなどを担当。その後、食品製造機械のベンチャー企業にて執行役員として特許出願や各種業務体制の構築を行う。会社解散後、環境衛生コンサルタント業務に従事。コロナの蔓延防止業務なども多数経験する。現在、日本維新の会、市政対策委員としてさいたま市桜区を担当。趣味はギターとバンド演奏、読書、サッカー観戦など。ローリングストーンズと浦和レッズが大好き。 Motto「素直で正直に」。

#### 教育と子育てへの投資

- ◆待機児童解消への取り組みの促進
- ◆貧困など子供の学力格差の是正
- ◆ひとり親家庭への支援の充実
- ◆学習塾や習い事の助成制度の実現
- ◆学校給食費の無償化の実現
- ◆自主性・創造性を育み遊べるプレーパーク(公園)の充実

全力を動かす!!  
停滞する桜区を変える新しい選択

#### 高齢者と介護への取り組み

- ◆地域包括ケアシステムの構築を推進
- ◆一人暮らし高齢者の見守り支援の拡充
- ◆在宅介護、在宅医療への支援の拡充
- ◆高齢者や障害者の交通移動手段の整備
- ◆介護や福祉人材の雇用拡大を推進

#### 安心して心優しいまちづくり

- ◆浸水被害の対策と災害時の支援を強化
- ◆浦和工業高校廃校後の有効活用で避難施設の確保
- ◆スポーツシナジー推進に向けた周辺施設の再開発
- ◆女性の活躍や相談窓口の拡充(出産・育児・仕事・生活・社会進出など)
- ◆いじめ、児童虐待ゼロへの取り組みの強化
- ◆ペットの殺処分、動物虐待の撲滅を推進

私たちが応援しています! 日本維新の会 共同代表 吉村洋文 日本維新の会 幹事長 藤田文武 衆議院議員 沢田良

### 市議会議員 2期8年間の 主な実績



1. 「西部配水場(神田)」の移転方針決定!! 「移転」が決定しました。今後は市街地調整区域への移転及び跡地の有効活用を提言しています。

2. 乗合タクシー新規導入(大久保地区) 今後、ルートの変更やAIオンデマンドの活用を提案中。

3. 荒川河川敷の「新たな河川空間」創出事業は市が主体!! レジャーやエンターテイメント、また災害対応(地震)などを兼ねそろえた空間創出に、市が主体で進めていくことを確認しています。

4. 衛生研究所跡地活用の方針決定! 市内のスポーツ施設をネットワーク化するスポーツシナジー推進施設の整備に向け、市は関係団体等と連携し進めます。

5. 埼大通り街路樹管理の基本方針決定!! 将来的には無電柱化並びに幅員構成の見直しも検討へ。

6. 大久保公民館エレベーター設置 公民館運営の一員として調整を行いながら設置に至りました!

7. 浦和斎場エレベーター設置 環境整備のため提言しており、令和5年6月完成予定。

8. さいたま市立の特別支援学校に知的障害教育部門高等部を設置 「自民党」として、市と県の連携のもと設置に至る。今後の更なる拡充に向け提案中!

9. 水路の暗渠化や生活道路の補修

## Next Stage 桜区

- 桜区公共交通再編・充実化計画
  - ・駅までスピーディーに!! 通勤・通学の最速・迅速化
  - ・桜区・新都心・西区を結ぶ「モノレール構想」
- 新庁舎(新都心)移転に伴う、道路インフラ充実化計画
  - ・新都心までのアクセスのための整備や安全・利便性向上及び各道路の無電柱化
- 公共施設再編計画及び市街地調整区域の在り方検討
  - ・公共施設の最適化及び人口増加策の創出
- 桜区まちづくりの大きな転換
  - ・桜区学園都市構想
  - ・区内全ての教育機関を連携させ、新たな教育力の創出を目指す教育都市構想
  - ・西浦和駅周辺まちづくりの早期着手
- 持続可能な施策の実施
  - ・医療・福祉：超高齢化社会に対応できる医療体制の確立と誰一人取り残さない福祉の強化
  - ・農業：農業経営の安定的な継続と農地の有効活用
  - ・防災：河川の氾濫対策や浸水被害軽減のための貯留施設の整備及び各災害時の避難行動等の見直し強化
  - ・出産・子育て：子育てと仕事を両立し、安心して子どもを産み育てられる環境の再構築
  - ・防犯：街路灯・防犯カメラの設置!! 子ども達を守る!

## 声を力に。未来への責任。



## さいたま市議会議員 土橋ゆうじ

#### プロフィール

1981年(昭和56年)生まれ  
・国士舘大学 工学部建築学科 卒業  
・会社員を経験した後、埼玉県議会議員秘書、衆議院議員公設秘書、総務大臣秘書を10年勤める。  
2015年 さいたま市議会議員 初当選(現在2期目)  
■主な所属団体等  
・さいたま市消防団(大久保)  
・さいたま市民会議員青少年育成桜区連絡会代表  
【新幹・土合・栄和・中島・田島・大久保(桜区全6地区)】  
・大久保公民館運営協議委員  
・大久保東公民館運営協議委員

自由民主党公認

さいたま市選挙管理委員会では、投開票速報を次のとおり行いますのでご利用ください。

投票速報 4月9日(日)午前9時頃から ホームページ <https://www.saitama-senkyo.com/>  
開票速報 4月9日(日)午後10時頃から



もっと
ワクワクする
桜区に!

荒川河川敷のスポーツ施設や
公園群を活かして桜区の活性化を図ります!

河川敷の公園群の回遊性、利便性を向上させるとともに、荒川第二調節池
の河川空間に一大アウトドアテーマパークを創造し、日本有数の大規模都
市公園として県内外に発信して、観光地化を目指します。

西浦和駅周辺のまちづくりを進めてまいります!

観光地化を目指す荒川河川敷の公園やスポーツ施設などへのアクセス向上
を図るとともに、地域住民の日常生活が便利になるように、駅へのアクセス
道路や駅前広場の整備、商店街の再開発事業などを進め、賑わいある商店街
で買い物や駅前でのイベントを楽しむことが出来るようになります。

「さいたま市」にもっと!

- 桜区の道路網の整備を進めます
さいたまスポーツシュレを推進します
自転車によるまちづくりを進めてまいります
アーバンスポーツを安全に楽しめる環境整備
分譲マンションにお住まいの方の将来への対策
児童生徒一人一人の特性や進度に応じた学習の提供や学び合い
働く子育て世代の支援を拡充
がん対策への取り組み・推進
環境未来都市に向けて
水害から市民の命・財産を守ります

プロフィール

1960年1月 旧浦和市にて誕生
妻 義父母 次女家族(5人家族)猫一匹と4世代で暮らす
衆議院議員の公設第一秘書として6年間勤務
2007年4月 さいたま市議会議員選挙に初当選
現在4期目

議会で
まちづくり常任委員会 委員長
議会運営委員会 委員長
令和元年台風第19号災害対策調査特別委員会 委員長
さいたま市議会 第18代 議長 などを歴任



さかもと
阪本 かつみ
立憲民主党

住みやすい桜区をつくります

これまで、さいたま市議会議員として、3期12年務め、令和3年には第17代さいたま市議会議長
に就任させていただきました。そして「住みやすい桜区をつくる」ことを大きなテーマとして活動して
きました。桜区にお住まいの皆さんの生活の「安全・安心・快適(利便性)」を実現することこそが、
私の仕事であり、責務であると強く感じています。引き続き、子どもからお年寄りまで「住みやすい桜区」
を前進させるために、全力投球で頑張ります!

- 中浦和駅・西浦和駅・南与野駅周辺のまちづくりをすすめます
桜区を自然災害に強いまちに
桜区を水害から守ります。令和4年7月に、新しい油断排水機場を整備しました。令和5年の東日本
台風を教訓として、これまで、住宅地の内水はらんの危険性を下げるため、新聞小・栄和の校庭や、
桜田2丁目公園など、桜区内に雨水貯留浸透施設の整備をすすめてきました。浦和川では、上流から洪水
対策がすすみ、現在、与野中央公園に雨水貯留機能をもたせる工事が始まっています。桜区内にも、最適
な場所に雨水貯留浸透施設を引き続き整備していき、治水安全度を高めます。
桜区のポテンシャル
広大な荒川河川敷をはじめ、利用されていない桜区役所南側の果樹地や、統廃合が決まった東浦和
工業高校の土地、西浦和駅西側の産業集積地整備エリアなど、桜区にはまちづくりの大きなポテンシャル
があります。ぜひ、地域のみならず、一緒に、次の世代に誇りをもつてつなげる、魅力的な桜区をつくる
ていきたいと思います。
子育て世代の代表です
保育の受け皿をさらに拡充し、保育から学童保育まで、待機児童をゼロにします。また、子どもの
医療費助成制度をすすめ、高校生までの医療費負担ゼロを実現します。家庭においても、働きながらでも
「子育てしやすい桜区」を実現します。
国・埼玉県・さいたま市の連携
桜区のまちづくり、洪水対策を効果的にすすめるためには、国と埼玉県、さいたま市が連携することが
重要で、荒川や国道1号バイパスは国の管理であり、JRも国の指導・監督のもとにあります。浦和川、
鴨川は埼玉県の管理です。こうした観点から、同じ桜区の自民党の国会議員、県議会議員と、ふたつら
つかり情報共有し、さらに緊密に連携していきます。



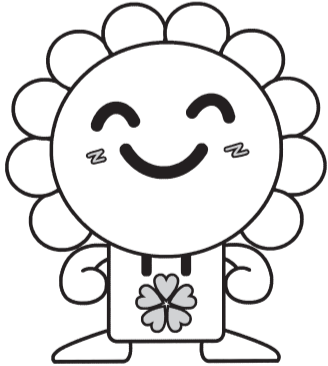
島崎 ゆたか
自民党公認



島崎ゆたかの経歴 プロフィール

昭和51年3月 西堀ひかわ幼稚園卒園
昭和51年4月 浦和市立土合小学校入学
平成5年3月 中央大学文学部哲学科卒業
平成5年4月 埼玉新聞社入社(ふるさとづくり支援室長など)
平成21年11月 衆議院議員秘書
平成23年5月 さいたま市議会議員(桜区)3期12年

主な役職 ●さいたま市議会議員(3期目)●第17代 さいたま市議会 議長(令和3~4年)●さいたま市議会
スポーツ振興議員連盟 副会長●自民党さいたま市桜区支部 支部長代行●新開サッカースポーツ少年団 団長
家族 妻と娘(西堀ひかわ幼稚園)の3人家族です
趣味 車/バイク/ビリヤード/映画鑑賞/インターネット



ご挨拶

政治家を選ぶ際、政策も大切ですが、その
人の人間性も重要だと考えています。「政治
とカネ」を巡る事件や、その他不祥事も相次
いでおり、政治家の資質が問われています。
そんな中で、まず私は 渡辺ひろたか などの
ような人物なのかを知って頂きたい。
この人になら任せられると思って頂けること
が一番大切だと考えています。
皆さまから票だけでなく、本当の信頼を得ら
れるよう、一所懸命に物事に臨む所存です。

変わった経験、
政治に活かす!!
選挙カー使いません!
政治ポスター貼りません!



渡辺 ひろたか
わたなべ
無所属
34歳

渡辺ひろたかの5つの政策

- 01. 市政や市議会議員を
身近に感じてほしい
・積極的に皆さまと交流する機会を
作ります。
・多くの年代の方々に、見やすく、
わかりやすい情報発信を行います。
02. 災害に強いまちづくり
自衛隊時代の経験を活かし、各部署が
連携した情報伝達や危機管理対応
を推進します。
03. 住みやすい街に
・駅員や運転士の経験を活かし、
インフラ整備に全力で取り組みます。
・大学院での経験を活かし、自然環境を
保全し、生命豊かな街をつくります。
04. 医療・介護・
福祉サービスの充実
父の介護経験を活かし、要介護者と
その家族が少しでも安心できるよう
制度や施設を整備します。
05. 現役世代が
不安を抱えない街に
結婚、出産、子育て、老後の支援策を拡充・整備し、老後や子供たちの
将来に不安を感じさせない街をつくります。

渡辺ひろたか プロフィール
平成元年3月17日 埼玉県上尾市生まれ(34歳)AB型
学歴 栄北高等学校
日本大学 生物資源科学部
日本大学大学院 生物環境科学研究所(農学修士)
経歴 防衛省陸上自衛隊 幹部自衛官として
6年間全国各地で勤務(空挺隊員)
東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)
駅係員 ▶電車運転士(現職)
趣味 寺社巡り・時代劇
資格 大型二種・狩猟免許など
特技 登山・掃除・整理整頓
選挙ドットコム
渡辺ひろたか
個人ページへ!

さいたま市議会議員一般選挙 投票日 令和5年4月9日(日) 投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日当日、仕事や旅行などで投票所へ行くことができない見込みの方は、選挙人名簿に登録されている区の選挙管理委員会が設置する期日前投票所で、投票日前に投票をすることができます。詳しくは桜区選挙管理委員会(TEL048-856-6124)又は、さいたま市選挙管理委員会(TEL048-829-1773)へお問い合わせください。